

平成24年度「対話と実行座談会」ご意見の反映

県の進めている政策の中から4つのテーマを設定し、それぞれの分野での座談会を開催しました。
座談会でいただいた皆さまからのご意見と、県政に反映された主なものをご紹介します。

産業振興

【ご意見】 産学官連携でのビジネス研修で自分が学んだことを地域の方々に伝えられる何かいい方法はないか。

地域への出前講座の実施

土佐まるごとビジネスアカデミーの基礎編について、10名程度の参加を条件に地域に講師を派遣する出前講座を実施します。

中山間対策

【ご意見】 サルやシカなどの鳥獣によって、農作物が被害を受け困っている。

野生鳥獣に強い集落づくり事業を実施し、被害対策を強化

野生鳥獣に強い集落づくりを通じて、防除、野生鳥獣を集落に寄せ付けない環境整備及び捕獲のバランスがとれた総合対策を推進します。
また、捕獲対策、特に集落ぐるみでの捕獲対策を強化していきます。

【ご意見】 UIターンの定住促進は、中山間地域でも課題となっており、新住民をいかに受入れるかが問題となる。

「幸せ移住パッケージシステム」の構築

地域ならではの「仕事や役割」、「住む場所」及び「趣味」の3つの情報を県の移住ホームページから検索できるようにし、移住促進に向けて情報発信を行います。

福祉

【ご意見】 認知症への理解が進むようなPR活動を是非してもらいたい。

認知症に対するパンフレットを作成、配布

各地域の認知症の人と家族の会についての情報を含む新たなパンフレットを作成し、さらなる普及啓発に取り組んでいきます。

農業

【ご意見】 作物の収穫安定のため、オランダ式農業の環境制御の技術を学び導入していきたい。

オランダから学んだ技術を「こうち新施設園芸システム」として普及

「こうち新施設園芸システム」で確認された増収・高品質技術を「学び教えあう場」や品目別交流会などを活用し、できるだけ早く生産現場に普及するよう取り組んでいきます。